47　P午前

◎　指示があるまで開かないこと。

（平成24年2月26日　9時50分～12時30分）

注意事項（一般受験者）

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

（1） 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を（例1）では1つ、（例2）では2つ選び答案用紙に記入すること。

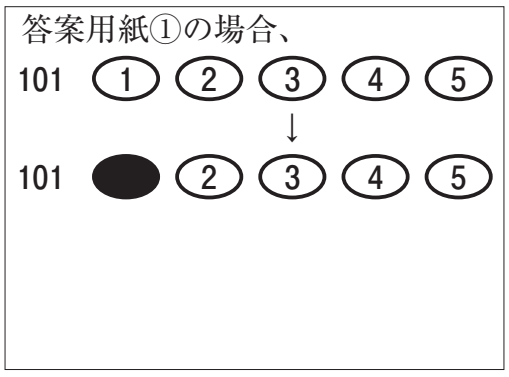
（例1）**101** 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

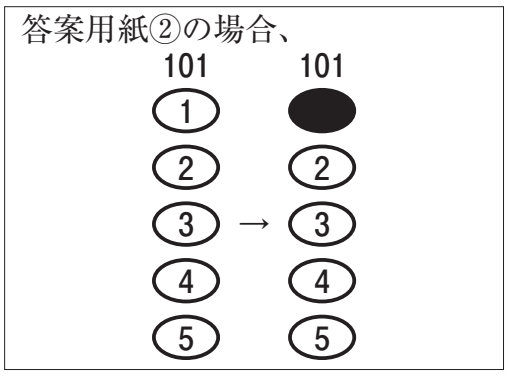
1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

（例2）**102** 解体新書を完成させたのは誰か。**2つ選べ**。

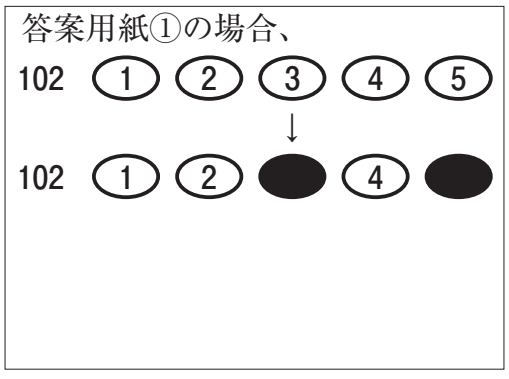
1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

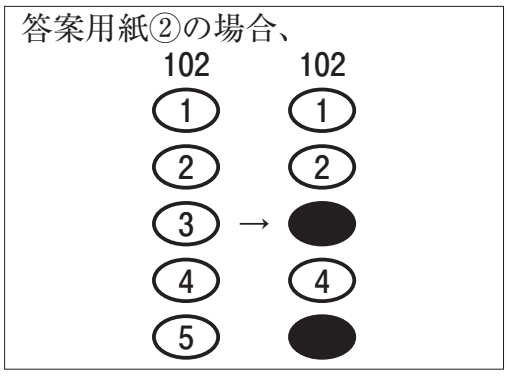
（例1）の正解は「1」であるから答案用紙の ① をマークすればよい。





（例2）の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の ③ と ⑤ をマークすればよい。





（2） ア．（例1）の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

イ．（例2）の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項（弱視者）

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

（1） 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を（例1）では1つ、（例2）では2つ選び答案用紙に記入すること。

（例1）**101** 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

（例2）**102** 解体新書を完成させたのは誰か。**2つ選べ**。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

（例1）の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

（例2）の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3　5

と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことにならないので注意すること。

（2） ア.（例1）の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

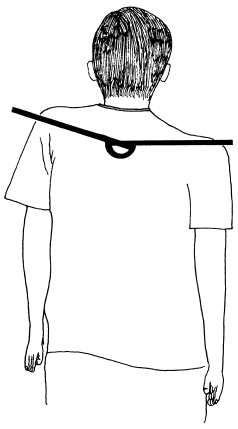
イ.（例2）の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

（3） 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎指示があるまで開かないこと。

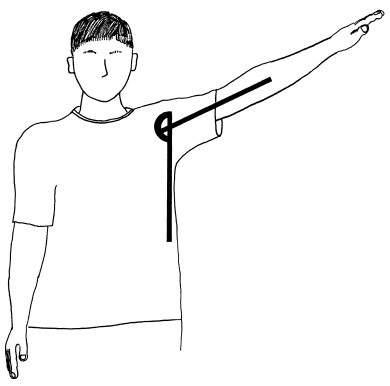
1　上肢の関節角度測定時の図を示す。

正しい測定方法はどれか。**2 つ選べ**。



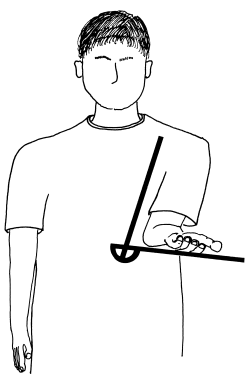
1. 肩甲帯挙上

2. 肩関節屈曲



3. 肩関節外転

4. 肘関節屈曲



5. 前腕の回外

2　Daniels らの徒手筋力テストを図に示す。

テストしている筋で正しいのはどれか。**2 つ選べ**。

ただし、図の矢印は抵抗の方向を示している。

1. 側頭筋
2. 広頸筋
3. 顎舌骨筋
4. 顎二腹筋
5. 内側翼突筋

3　前腕部の写真(**別冊**No. **1A**、**B**)を別に示す。

番号を付した場所で筋腹が触診できる筋はどれか。**2つ選べ**。

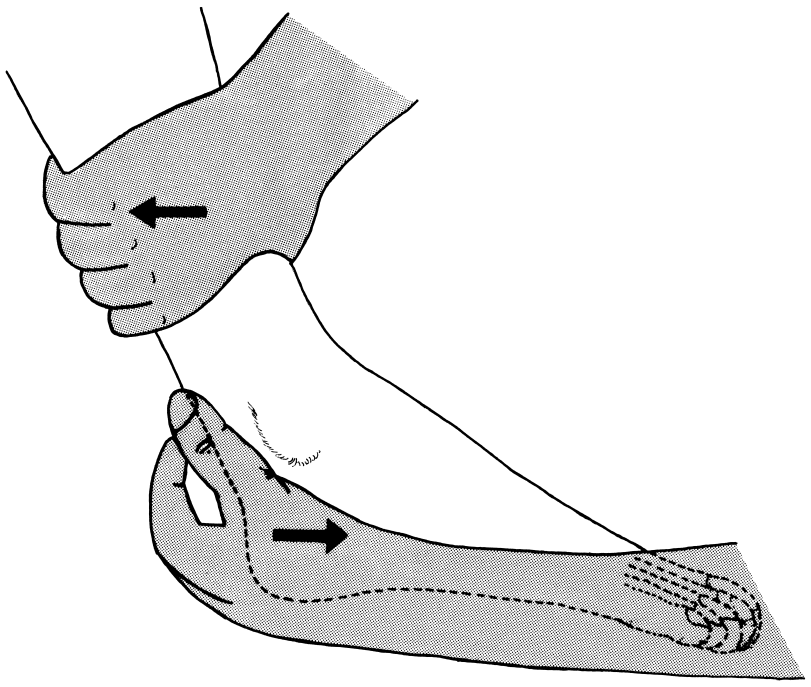
1. ①円回内筋
2. ②浅指屈筋
3. ③短母指屈筋
4. ④長母指伸筋
5. ⑤小指伸筋

別　冊
No. **1**　**A**、**B**

4　右足関節に対する不安定性検査を図に示す。

検査している靱帯はどれか。

ただし、矢印は加える力の方向を示す。



1. 三角靱帯
2. 踵腓靱帯
3. 前距腓靱帯
4. 前脛腓靱帯
5. 底側踵舟靱帯

5　骨盤部のエックス線写真(**別冊**No. **2**)を別に示す。

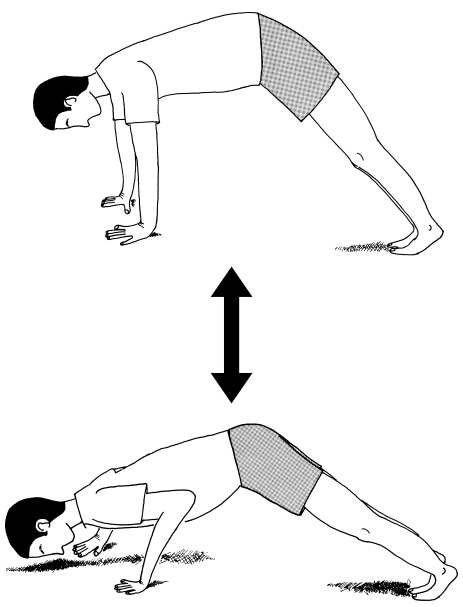
認められる所見はどれか。

1. 股関節の脱臼
2. 股関節の形成不全
3. 大腿骨頭の壊死
4. 大腿骨頸部の骨折
5. 大腿骨頭のすべり

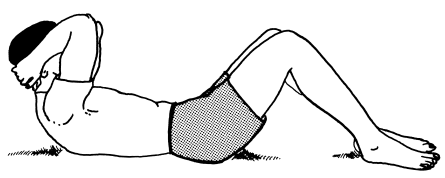
別　冊
No. **2**

6　48 歳の男性。高校時代に野球を始め、現在も週 1 回程度続けている。最近腰痛が悪化したため病院を受診したところ、第 5 腰椎分離症と診断された。3 週間の自宅安静によって腰痛は軽快した。

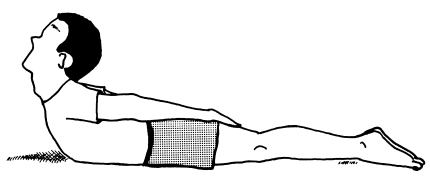
　この時点で行うべき理学療法で**適切でない**のはどれか。



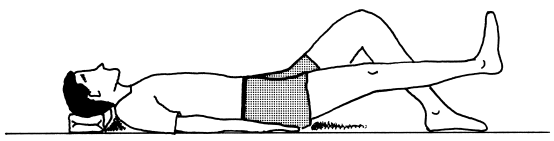
1. 腕立て伏せ



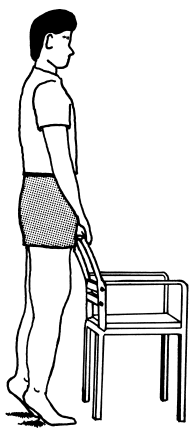
2. 腹筋の筋力強化



3. 背筋の筋力強化



4. SLR 訓練



5. 踵あげ

7　56 歳の女性。関節リウマチ。足部の写真(**別冊**No. **3**)を別に示す。

この写真にみられる変形はどれか。**2 つ選べ**。

1. スワンネック変形
2. ボタンホール変形
3. Z 状変形
4. 内反小趾
5. 外反母趾

別　冊

No. **3**

8　60 歳の男性。右利き。脳梗塞を発症し、回復期リハビリテーション病棟に入院中である。食事時に右手でスプーンの柄を握りこんでしまい、うまくスプーン操作ができず、介助が必要になることが多いが、少しずつ食事動作が円滑にできる場面が増えてきている。頭部 MRI(**別冊**No. **4**)を別に示す。

この食事動作の病態として考えられるのはどれか。

1. 観念失行
2. 視覚性失認
3. 運動維持困難
4. 右上肢運動麻痺
5. 右上肢深部覚障害

別　冊

No. **4**

9　60 歳の男性。仕事中に意識障害を発症したため、救急車で搬入された。緊急手術を行い順調に経過していたが、術後 7 日目に突然右片麻痺が出現した。入院時の頭部 CT（**別冊**No. **5**）を別に示す。

麻痺の原因として最も考えられるのはどれか。

1. 正常圧水頭症
2. 血管攣縮
3. 脳内出血
4. 脳挫傷
5. 脳膿瘍

別　冊

No. **5**

次の文により 10、11 の問いに答えよ。

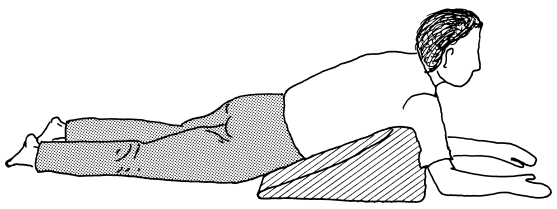
50 歳の男性。Parkinson 病。4 年前から右足のふるえが出現し、抗 Parkinson 病薬を服用している。ADL は自立し、家事を行うことはできているが、作業に時間がかかるようになった。最近、下り坂の途中で足を止めることができず、前方へ転倒するようになったという。

10 Hoehn & Yahr の重症度分類のステージはどれか。

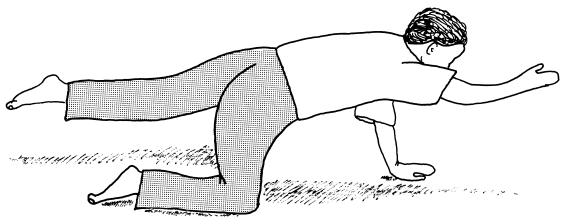
1. Ⅰ
2. Ⅱ
3. Ⅲ
4. Ⅳ
5. Ⅴ

11　自宅でバランス練習を行うことになった。

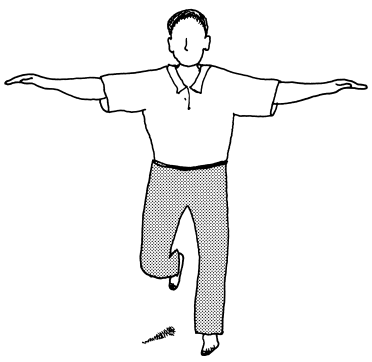
練習方法として適切なのはどれか。



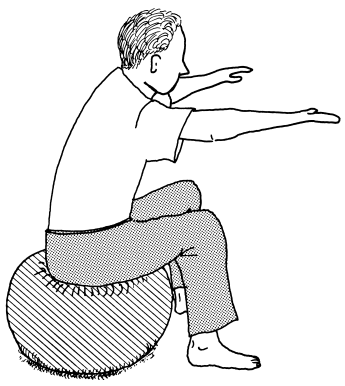
1



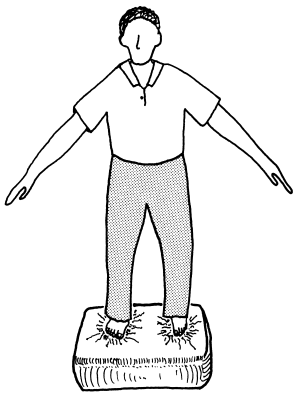
2



3



4



5

12　義肢の写真(**別冊**No. **6**)を別に示す。

使われている部品はどれか。

1. 吸着式ソケット
2. ターンテーブル
3. 多節リンク膝
4. 単軸足継手
5. ドリンガー足部

別　冊

No. **6**

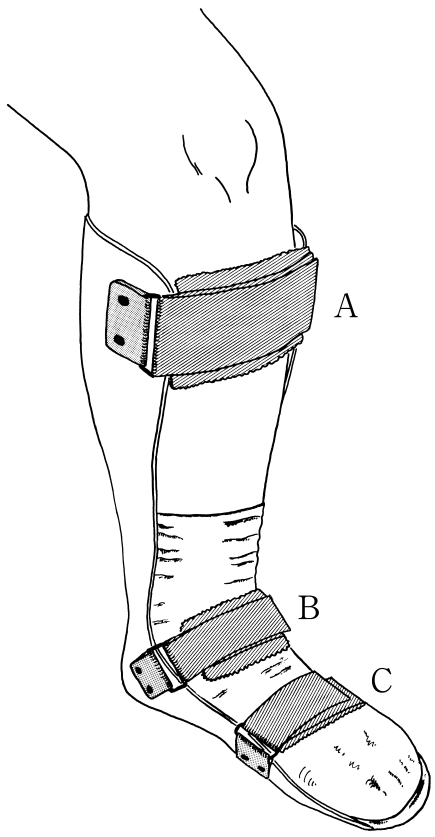
13　10歳の男児。脳性麻痺痙直型両麻痺。床上移動は交互性の四つ這いで自立している。移乗は手すりにつかまれば、かろうじて自力で可能である。主な移動手段は車椅子である。

車椅子の作製で正しいのはどれか。**2つ選べ**。

1. 座面高は床からはい上がれる高さとする。
2. フットレストはスイングアウト式とする。
3. 座幅は成長を見越して広くする。
4. 背もたれはリクライニング式とする。
5. 背もたれの高さは肩の高さまでとする。

14　54 歳の男性。脳卒中左片麻痺。足部に中等度の痙性があり、内反尖足位となっている。膝の上から圧迫を加えて装具を装着すると図のような状態となり、歩行練習の最後まで踵部が装具から離れることはない。

装具のベルトをかける手順として適切なのはどれか。



1. A→B→C
2. A→C→B
3. B→A→C
4. B→C→A
5. C→A→B

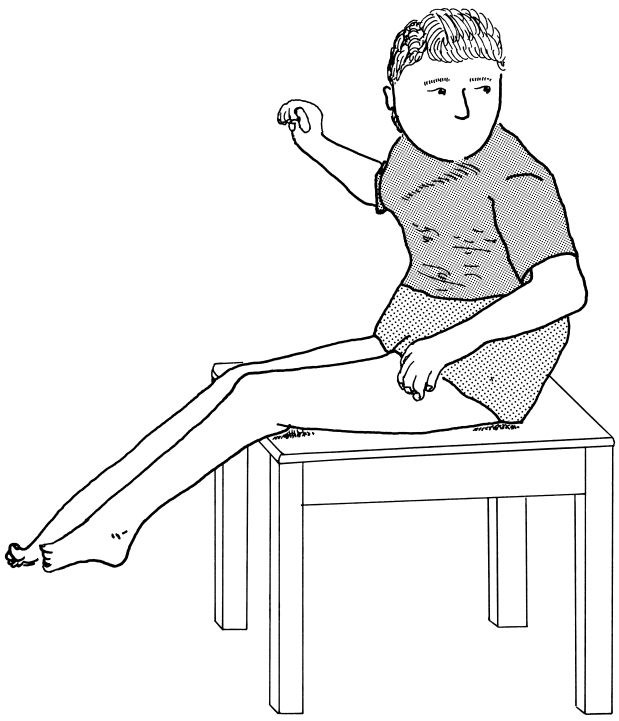
15　65 歳の男性。4 歳時にポリオに罹患し、右下肢麻痺となった。歩行時には右膝を右手で押さえながら歩いていたという。55 歳ころから腰痛を自覚するようになり、歩行がさらに困難になったため受診した。体重 75 kg（30 歳時と比較して 20 kg 増加）。Daniels らの徒手筋力テストで、右大腿四頭筋と右前脛骨筋とは筋力 1 である。ポリオ後症候群と診断され、理学療法を行うことになった。

理学療法として優先順位が高いのはどれか。

1. 自転車エルゴメーターによる有酸素運動
2. 右下肢装具を装着しての歩行訓練
3. 右大腿四頭筋の筋力増強訓練
4. 四つ這い移動訓練
5. 車椅子の導入

16　4歳の女児。脳性麻痺。座位保持姿勢を図に示す。

姿勢の特徴で正しいのはどれか。



1. 片麻痺が疑われる。
2. 重心は前方に偏位している。
3. ハムストリングスの短縮が疑われる。
4. 対称性緊張性頸反射の影響がみられる。
5. 頸部の立ち直り反応の低下が疑われる。

17　心電図(**別冊**No. **7**)を別に示す。

ST の上昇がみられるのはどれか。

1. Ⅰ誘導
2. Ⅲ誘導
3. aV_L 誘導
4. V_2 誘導
5. V_6 誘導

別　冊

No. **7**

18　55 歳の女性。COPD に対して在宅酸素療法(HOT)を行っている。MRC グレード 3 (Hugh-Jones 分類Ⅳ相当)である。

この患者に指導する運動として適切なのはどれか。

1. ジョギング
2. 四肢体幹のストレッチ
3. 速　歩
4. ゴルフ
5. 階段昇降

19　80 歳の女性。5 年前に発症した脳梗塞による右片麻痺がある。Brunnstrom 法ステージは上肢、手指および下肢でⅢである。全失語を認める。FIM では、ベッドへの移乗項目は 3 点で、車椅子での移動項目は 3 点である。

訪問リハビリテーションを導入する際、目標として適切なのはどれか。

1. 屋外杖歩行の自立
2. 屋内杖なし歩行の獲得
3. 移乗動作の安定性の改善
4. 右手指機能の改善
5. 失語症の改善

20　新人の理学療法士が「医療面接の際にはもっと焦点型質問（focused question）を増やすとよい」との助言を受けた。

焦点型質問に相当するのはどれか。

1. 「昨晩はよく眠れましたか」
2. 「それはどのように痛むのですか」
3. 「何か気になることはありませんか」
4. 「装具で歩きやすくなりましたか」
5. 「今の説明でわからない点はありますか」

21　個人情報の保護に関する法律で個人情報として扱われるのはどれか。

1. 趣　味
2. 年　齢
3. 血液型
4. 出生地
5. 電話番号

22　2群間の差を統計学的に検定する際に、有意差が得られやすくなる要因はどれか。

1. サンプル数が少ない。
2. 検出力の設定が大きい。
3. データの妥当性が高い。
4. 群内の標準偏差が小さい。
5. 順序尺度のデータである。

23　母指の関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)で第1中手骨が基本軸であるのはどれか。

1. 橈側外転
2. 尺側内転
3. 掌側外転
4. 屈曲(MCP 関節)
5. 伸展(IP 関節)

24　Daniels らの徒手筋力テストにおいて、筋力 2 を抗重力位で判定するのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 膝関節伸展
2. 肩関節屈曲
3. 股関節外転
4. 肘関節伸展
5. 体幹伸展

25　心筋梗塞の既往と拘束性呼吸障害とを有する患者に Daniels らの徒手筋力テストを行う際に、呼吸や血圧への影響が**少ない**のはどれか。

ただし、検査は段階 4 以上とする。

1. 肩関節屈曲
2. 肘関節屈曲
3. 股関節屈曲
4. 股関節外転
5. 膝関節屈曲

26　Thomas テストが陽性の場合、可動域制限のある部位はどれか。

1. 肩関節
2. 腰　椎
3. 股関節
4. 膝関節
5. 足関節

27　小脳失調で陰性所見になるのはどれか。

1. 踵膝試験
2. 指鼻指試験
3. 線引き試験
4. 前腕回内外試験
5. Romberg 試験

28　正常歩行における関節運動の説明で正しいのはどれか。

1. 着床初期には、足関節が最大背屈位となる。
2. 荷重応答期には、膝関節に伸展モーメントが働く。
3. 立脚終期には、足関節に底屈モーメントが働く。
4. 前遊脚期には、股関節に伸展モーメントが働く。
5. 遊脚初期には、膝関節に伸展モーメントが働く。

29　Barthel Index で正しいのはどれか。

1. 各項目の最高点は 10 点である。
2. 物理的生活環境が得点に影響する。
3. 会話ができないと最高得点を得られない。
4. 介助を受けると各項目の得点は 5 点になる。
5. 車椅子での移動が自立していれば移動の得点は最高点になる。

30　理学療法士の徒手抵抗によって対象者の動作を誘導する方法の説明で適切なのはどれか。

1. 動作の開始時には抵抗を与えない。
2. 動作中に与える抵抗は一定の強度に保つ。
3. 抵抗を与える手掌の MP 関節は伸展位とする。
4. 抵抗によって運動速度を調節することができる。
5. 接触面を広くすることで運動方向を正確に規定できる。

31　練習方法の説明で正しいのはどれか。

1. １つのスキルを試行間で速度を変えずに練習するのは恒常練習である。
2. １つのスキルを様々な速度で練習するのはランダム練習である。
3. 練習時間を短時間に分けて練習するのは部分練習である。
4. １つのスキルを細分化して練習するのは分散練習である。
5. 複数のスキルを混ぜて練習するのは多様練習である。

32　寒冷療法が痙縮を低下させる機序で正しいのはどれか。

1. 筋紡錘からの求心性放電の増大
2. γ神経線維の伝導速度の低下
3. δ神経線維の伝導速度の低下
4. 毛細血管透過性の増大
5. 筋組織の代謝の増大

33　リンパ浮腫に対する理学療法で適切なのはどれか。**2つ選べ**。

1. クライオセラピー
2. 患肢の挙上
3. 弾性包帯圧迫下での患肢の運動
4. 収縮期血圧を超える圧での間欠的圧迫法
5. 中枢側から末梢方向へリンパ液を誘導するマッサージ

34　関節リウマチで**起こりにくい**のはどれか。

1. 環軸関節亜脱臼
2. 肘関節の屈曲拘縮
3. 尺骨遠位の背側脱臼
4. 股関節の中心性脱臼
5. 膝関節の内反変形

35　野球肘と診断された患者が、スポーツ復帰を目指して、外反ストレスに対する肘関節保護を目的とした筋力訓練を行うことになった。

対象とすべき筋はどれか。

1. 尺側手根屈筋
2. 橈側手根伸筋
3. 腕橈骨筋
4. 円回内筋
5. 指伸筋

36　下肢切断術後における断端浮腫の管理で適切なのはどれか。

1. 断端の複数箇所で周径を計測する。
2. 弾性包帯は抜糸後に巻く。
3. 弾性包帯は近位側ほどきつく巻く。
4. シリコンライナーを適用する際は、断端周径よりも 1 cm 太いものを用いる。
5. 浮腫の日内変動がある場合は、断端の運動を行わない。

37　特発性側弯症に対するアンダーアームブレースで**誤っている**のはどれか。

1. 上位胸椎の側弯に適応がある。
2. 胸椎パッドは肋骨の隆起部に当てる。
3. 腰椎パッドは腰椎の隆起部に当てる。
4. アップライトバーは骨盤ガードルに垂直に設置する。
5. 骨盤ガードル下端は上前腸骨棘を覆うようにする。

38　装具の足継手の説明で正しいのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 前方制動式は底屈を抑制する。
2. たわみ式は底背屈の両方に抵抗を生じる。
3. 遊動式は底背屈の可動範囲を設定することができる。
4. クレンザックはバネの反発力によって底屈を補助する。
5. ダブルクレンザックは制動範囲の再調節が困難である。

39　頚髄完全損傷患者(第５頚髄節まで機能残存)で自立可能なのはどれか。**２つ選べ。**

1. 自助具を用いた歯磨き
2. 自助具を用いた自己導尿
3. ベッド柵を用いた起き上がり
4. トランスファーボードを用いた横移乗
5. ジョイスティックによる電動車椅子操作

40　脊髄損傷患者にみられる自律神経過反射について正しいのはどれか。

1. 第５胸髄よりも高位の損傷に発生する。
2. 下肢挙上で症状は軽減する。
3. 起立負荷で生じる。
4. 低血圧を呈する。
5. 頻脈を呈する。

41　片麻痺患者がエスカレーターを利用するときの方法で最も適切なのはどれか。

1. 上りは、患側から乗って患側から降りる。
2. 上りは、健側から乗って患側から降りる。
3. 下りは、健側から乗って健側から降りる。
4. 下りは、患側から乗って患側から降りる。
5. 下りは、患側から乗って健側から降りる。

42　中等度の片麻痺を生じた脳梗塞患者に対する急性期の理学療法で正しいのはどれか。

1. 良肢位保持のため、麻痺側の股関節を外旋位とする。
2. 麻痺側の肩関節に対する関節可動域運動は、早期から全可動範囲で行う。
3. 他動的関節可動域運動では、素早く麻痺肢を動かして伸張反射を誘発する。
4. 覚醒した患者では、麻痺の進行が止まっていれば座位訓練を開始する。
5. 非麻痺側の筋力増強訓練は、麻痺の回復を阻害する。

43　頭部外傷によるびまん性軸索損傷で**誤っている**のはどれか。

1. バランスの障害がみられる。
2. 四肢の外傷が理学療法の阻害因子になる。
3. 記憶障害のため復学が困難になる。
4. 認知障害の回復は良好である。
5. 行動障害が社会生活上の問題となる。

44　Parkinson 病患者では、すくみ足の症状があっても、床の上の横棒をまたぐことは円滑にできる。

この現象と同じ機序を利用した訓練法はどれか。

1. 水中での歩行訓練
2. 重りを用いた筋力増強訓練
3. リズム音に合わせた歩行訓練
4. バランスボードを用いた立位訓練
5. 自転車エルゴメーターによる有酸素運動

45　呼吸機能が低下してきた筋萎縮性側索硬化症患者に対する呼吸理学療法で適切なのはどれか。

1. 口すぼめ呼吸の指導
2. 胸郭のストレッチ
3. 呼気時の胸郭圧迫
4. 腹式呼吸の指導
5. 有酸素運動

46　絞扼性神経障害と症状の組合せで正しいのはどれか。

1. 肘部管症候群 ―――― 母指外転障害
2. 後骨間神経麻痺 ―――― 母指内転障害
3. 手根管症候群 ―――― 母指対立障害
4. 梨状筋症候群 ―――― 大腿前面のしびれ
5. 足根管症候群 ―――― 足背のしびれ

47　DDST で 10 か月児が通過率 75 % 以上で可能なのはどれか。**2 つ選べ。**

1. 立位へ引き起こすとついてくる。
2. しゃがんだり立ったりする。
3. つかまり立ちする。
4. ひとり立ちする。
5. ひとり歩きする。

48　慢性腎不全患者に対する運動療法として正しいのはどれか。

1. 高血圧症合併例では等尺性運動を避ける。
2. 運動負荷の指標に自覚的強度は適切でない。
3. 腹膜透析(CAPD)導入後は歩行訓練を避ける。
4. むずむず足症候群では下肢運動は禁忌となる。
5. 下肢の浮腫には起立台での起立訓練が有効である。

49　熱傷患者の理学療法で**誤っている**のはどれか。

1. 温浴時に関節可動域訓練を併用する。
2. 植皮術直後から関節可動域訓練を行う。
3. ゆっくりした持続的な皮膚の伸張を行う。
4. スプリントの圧迫によってケロイド形成を抑制する。
5. 初期の安静肢位として肩関節外転・外旋位をとらせる。

50　癌患者の緩和ケアにおけるリハビリテーションについて正しいのはどれか。

1. 肺癌がある場合は呼吸介助が禁忌となる。
2. 病名告知を前提として、理学療法を行う。
3. 疼痛コントロールを目的とした理学療法は行わない。
4. この段階ではリンパ浮腫に対する理学療法は行わない。
5. 患者の意思に合わせて理学療法の目的を変更する。

51　3軸性の関節はどれか。**2つ選べ**。

1. 股関節
2. 距腿関節
3. 胸鎖関節
4. 上橈尺関節
5. 指節間関節

52　骨折部の血流が障害されやすいのはどれか。**2つ選べ**。

1. 脛骨粗面
2. 大腿骨頭
3. 坐骨結節
4. 手の舟状骨
5. 上腕骨大結節

53　筋と支配神経の組合せで**誤っている**のはどれか。

1. 長掌筋 ―――――― 正中神経
2. 円回内筋 ―――――― 正中神経
3. 腕橈骨筋 ―――――― 橈骨神経
4. 方形回内筋 ―――――― 尺骨神経
5. 尺側手根伸筋 ―――――― 橈骨神経

54　外側皮質脊髄路について正しいのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 後索を通る。
2. 延髄で交叉する。
3. 運動前野からの投射線維を含まない。
4. 脊髄で前角細胞にシナプス結合する。
5. 上肢に対応する線維は下肢に対応する線維よりも外側にある。

55　中脳にあるのはどれか。

1. 疑　核
2. 赤　核
3. 孤束核
4. 歯状核
5. オリーブ核

56　腕神経叢の後神経束に含まれる神経はどれか。**2 つ選べ**。

1. 腋窩神経
2. 筋皮神経
3. 橈骨神経
4. 正中神経
5. 尺骨神経

57　顔面神経支配**でない**のはどれか。

1. 鼻　筋
2. 前頭筋
3. 眼輪筋
4. 口輪筋
5. 上眼瞼挙筋

58　尿生成の流れの方向として正しいのはどれか。

1. 腎盤から腎杯へ
2. 尿道から膀胱へ
3. 尿管から髄質部集合管へ
4. 遠位尿細管から皮質部集合管へ
5. 近位曲尿細管から Bowman 嚢へ

59　消化管で正しいのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 胆管は空腸に開口する。
2. 大腸のリンパ流は胸管に注ぐ。
3. 小腸の静脈血は下大静脈に直接注ぐ。
4. 回腸と盲腸との移行部には弁がある。
5. 幽門括約筋は大腸から小腸への逆流を防ぐ。

60　スカルパ三角で**誤っている**のはどれか。

1. 坐骨神経が通る。
2. 大腿動脈が通る。
3. 底面に恥骨筋がある。
4. 外側は縫工筋で形成される。
5. 内側は長内転筋で形成される。

61　DNA に**含まれない**のはどれか。

1. チミン
2. グアニン
3. ウラシル
4. シトシン
5. アデニン

62　交感神経の興奮によって生じるのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 気管支の拡張
2. 筋血管の収縮
3. 皮膚血管の収縮
4. 涙腺分泌の亢進
5. 消化腺分泌の亢進

63　成人の安静閉眼時脳波で α 波（基礎律動）の振幅が最も大きい部位はどれか。

1. 前頭部
2. 側頭部
3. 中心部
4. 頭頂部
5. 後頭部

64　障害を受けた場合に右同名半盲を生じ得る部位はどれか。**2 つ選べ**。

1. 右視神経
2. 左外側膝状体
3. 右内側膝状体
4. 左視放線
5. 右後頭葉

65　呼吸生理について**誤っている**のはどれか。

1. 強い不安があると呼吸は促進される。
2. O_2 の運搬は酸化ヘモグロビンが行う。
3. 嚥下反射が起こると呼吸が一時停止する。
4. 血中 CO_2 分圧が増加すると呼吸が抑制される。
5. 呼吸中枢は吸息中枢と呼息中枢とに分かれている。

66　心拍数が減少するのはどれか。

1. 貧　血
2. 脱　水
3. 低体温
4. 長期臥床
5. 甲状腺機能亢進

67　排尿機構で**誤っている**のはどれか。

1. 外尿道括約筋は陰部神経支配である。
2. 内尿道括約筋は交感神経支配である。
3. 脊髄排尿中枢は第２～４仙髄節にある。
4. 副交感神経を刺激すると膀胱は弛緩する。
5. 膀胱体部からの求心性神経は骨盤神経である。

68　成長ホルモンについて**誤っている**のはどれか。

1. 蛋白質である。
2. 下垂体前葉で合成される。
3. 下垂体前葉から分泌される。
4. 成人になると分泌が停止する。
5. 小児期の分泌不全によって低身長をきたす。

69　力学について正しいのはどれか。**2 つ選べ。**

1. 力は加速度に反比例する。
2. 運動量は速度に比例する。
3. トルクは力の 2 乗に比例する。
4. 運動エネルギーは速度の 2 乗に比例する。
5. 摩擦力は接触面に作用する力の水平分力に比例する。

70　前腕の回内と回外の両方に働くのはどれか。

1. 上腕二頭筋
2. 上腕筋
3. 腕橈骨筋
4. 肘　筋
5. 長母指外転筋

71　膝関節について正しいのはどれか。

1. 屈曲角度が増すと、ころがり運動が多くなる。
2. 内側側副靱帯は屈曲位での外旋運動を制限する。
3. 屈曲位から伸展すると、完全伸展する直前で下腿は内旋する。
4. 関節運動による内側半月板の移動量は外側半月板よりも大きい。
5. 前十字靱帯の主な作用は、脛骨と大腿骨の間の左右剪断力を制限することである。

72　筋と体幹の運動の組合せで**誤っている**のはどれか。

1. 最長筋 ―――― 伸　展
2. 腹直筋 ―――― 屈　曲
3. 腰方形筋 ―――― 回　旋
4. 外腹斜筋 ―――― 回　旋
5. 内腹斜筋 ―――― 回　旋

73　前方を注視して両足関節底屈位で足底が接地した立位姿勢をとった。

両足関節底背屈中間位の立位と比べたときの姿勢に関する変化で正しいのはどれか。

1. 胸椎後弯は増強する。
2. 骨盤は前傾位となる。
3. 股関節は伸展位となる。
4. 膝関節は屈曲位となる。
5. 足圧中心は前方へ移動する。

74　麻痺のために鶏歩を呈するのはどれか。

1. 腓腹筋
2. ヒラメ筋
3. 前脛骨筋
4. 大腿二頭筋
5. 大腿四頭筋

75　薬物療法について正しいのはどれか。

1. 薬物は半減期が長いほど体内から速く排泄される。
2. 経口投与されたバクロフェンは髄液に移行しない。
3. 脂溶性の薬物は肝臓で代謝されると排泄されやすくなる。
4. 血液透析を受けている患者では投薬量を通常よりも多くする。
5. 抗てんかん薬の血中濃度が治療域の下限以上であれば発作は起こらない。

76　急性炎症の初期に**みられない**のはどれか。

1. 発　赤
2. 腫　脹
3. 疼　痛
4. 熱　感
5. 拘　縮

77　多発性骨髄腫に特徴的**でない**のはどれか。

1. 貧　血
2. 腎障害
3. 易感染性
4. 病的骨折
5. 低カルシウム血症

78　ボツリヌス毒素を用いた治療で、効果の一般的な持続期間はどれか。

1.　1 ～ 3 日
2.　1 ～ 3 週間
3.　3 ～ 6 か月
4.　1 ～ 3 年
5.　10 年以上

79　逆転移に相当するのはどれか。

1.　治療者が患者に夢の解釈を教える。
2.　治療者が患者に様々な感情を向ける。
3.　治療者が無意識の葛藤を患者に意識させる。
4.　おとぎ話の内容が患者の精神症状に現れる。
5.　患者が過去の治療者に向けた感情を現在の治療者に向ける。

80　投影法検査はどれか。**2 つ選べ**。

1.　MMPI
2.　P-F スタディ
3.　バウムテスト
4.　東大式エゴグラム
5.　内田・クレペリン精神テスト

81　面接における傾聴的な態度はどれか。

1. 相づちを打つ。
2. 行動の理由を説明させる。
3. 事実関係を正確に確認する。
4. 患者の感情に焦点を当てない。
5. 話が途切れそうになったら新たな話題を提供する。

82　長期臥床による不動化の影響として正しいのはどれか。

1. 筋節長の延長
2. 疼痛閾値の低下
3. 関節不安定性の出現
4. 脊髄前角細胞数の減少
5. 血中カルシウム濃度の低下

83　発症早期の多系統萎縮症で頻度が**低い**のはどれか。

1. 認知症
2. 尿失禁
3. 動作緩慢
4. 起立性低血圧
5. 姿勢反射障害

84　クリニカルパスについて**誤っている**のはどれか。

1. 新人教育に役立つ。
2. 治療を標準化できる。
3. 在院日数を短縮できる。
4. 職種ごとに個別のパスを用いる。
5. インフォームドコンセントの説明内容が充実する。

85　1本の神経線維を電気刺激した場合の興奮伝導の説明で**誤っている**のはどれか。

1. 興奮は両方向に伝わる。
2. 興奮は太い線維ほど速く伝わる。
3. 有髄線維では跳躍伝導が起こる。
4. 興奮は隣接する別の線維に伝わる。
5. 興奮の大きさは変わらずに伝わる。

86　尺骨神経麻痺でみられるのはどれか。

1. Kernig 徴候
2. Lasègue 徴候
3. Froment 徴候
4. Lhermitte 徴候
5. McMurray 徴候

87　成人と比べ、小児の骨折で多いのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 偽関節
2. 過成長
3. 若木骨折
4. 関節拘縮
5. 角状変形の遺残

88　深部静脈血栓症の予防法で正しいのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 弾性ストッキングの着用
2. 足関節の自動運動
3. 水分摂取の制限
4. ギプス固定
5. 冷　却

89　脊髄小脳変性症にみられにくく、多発性硬化症に特徴的なのはどれか。

1. 痙　縮
2. 運動失調
3. 嚥下障害
4. 構音障害
5. 有痛性痙攣

90　小児の正常発達で最も早く可能になるのはどれか。

1. 高這いをする。
2. 橈側手指握りをする。
3. つかまって立ち上がる。
4. 背臥位で足を口に持っていく。
5. 座位で上肢の後方保護伸展反応が出る。

91　Duchenne 型筋ジストロフィーについて正しいのはどれか。

1. 横隔神経麻痺を生じる。
2. 閉塞性換気障害を生じる。
3. 側弯症は呼吸機能に影響しない。
4. 呼吸障害では $PaCO_2$ が上昇する。
5. 呼吸不全は 5 歳以下から生じることが多い。

92　左心不全の症状はどれか。

1. 高血圧
2. 肝脾腫
3. 起坐呼吸
4. 下腿浮腫
5. 頸静脈怒張

93　糖尿病で最も眼病変が起こりやすい部位はどれか。

1. 角　膜
2. 網　膜
3. 視神経
4. 水晶体
5. ぶどう膜

94　肺気腫でみられるのはどれか。

1. 横隔膜高位
2. １秒率の増加
3. 機能的残気量の増加
4. 解剖学的死腔の減少
5. 心胸郭比(CTR)の増加

95　運動負荷を漸増**すべきでない**のはどれか。

1. 発症後２日のラクナ梗塞患者
2. 抗凝固薬投与中の心房細動患者
3. 発症後１週以内の労作性狭心症患者
4. 在宅酸素療法導入後の慢性閉塞性肺疾患患者
5. 下大静脈フィルター留置後の深部静脈血栓症患者

96　前頭側頭型認知症(Pick 病)に特徴的な症状はどれか。**2 つ選べ**。

1. 幻　視
2. 考え無精
3. 替え玉妄想
4. 時刻表的行動
5. 物盗られ妄想

97　統合失調症で**現れにくい**のはどれか。

1. 幻　声
2. 思考奪取
3. 被影響体験
4. 解体した会話
5. 夜間の意識変容

98　うつ病でみられやすい訴えはどれか。

1.「テレビカメラで見張られている」
2.「何か恐ろしいことが起こりそうだ」
3.「新しいアイデアが次々と湧いてくる」
4.「自分の考えがみんなに知れ渡っている」
5.「取り返しのつかない罪を犯してしまった」

99　小児の精神障害で正しいのはどれか。

1. 吃音は行為障害に分類される。
2. 児童期に恐怖症を発症することはない。
3. 虐待を原因として反応性愛着障害が起こる。
4. 小児自閉症は約半数が統合失調症に移行する。
5. 選択性緘黙は脳の器質的病変を原因とすることが多い。

100　悪性症候群の原因となる可能性が最も高いのはどれか。

1. 抗うつ薬
2. 抗不安薬
3. 気分安定薬
4. 抗精神病薬
5. 抗てんかん薬

DKIX-08-前H-56